



五十番食品
ニュースレター

パンダ通信

2020年9月号

Vol. 140

いつも五十番食品を応援していただきありがとうございます！



9月になりました！日中はまだまだ暑い日が続きますが、朝晩はだいぶ涼しくなり、日の出は遅くなり日の入りは早くなり、秋の虫の声も聞こえるようになりました。着実に季節は秋に近づいていると感じます。

当初「暑くなれば収束する」と言われていたコロナも、収束が見えないまま秋に入ってしまいました。このまま冬に突入したらどうなるのか...先が見えない不安感は拭えません。

しかし世の中には自分がコントロールできるものと、できないものがあります。自分がコントロールできないものに憂えてばかりでも仕方ありません。この状況の中で自分がコントロールできることに全力を尽くしたいです！

代表取締役 王 愛

2020年08月17日

“新春”にぴったりのデザート！

今日は浜松市でなんと気温**41.1℃**を記録したそうです🌞🌊
(日本歴代最高に並ぶ気温です)

現在夏真っ盛り、殺人的ない暑さが続いているようですが、すでにおせちのデザートを検討されているお客様も多いかと思います🍡

今日は“**新春**”にぴったりのデザートを2つご紹介いたします🍡🎊

【さくらノーマーチ】(↓)



新商品の「さくらノーマーチ」です。

柔らかな餅生地の中に桜あんを詰めました。

桜葉の風味が**新春**を感じさせます。

紅白の色合いがお祝いにぴったりですね🍡

【いちごノーマーチ】(↓)



いちご風味の柔らかな餅生地の中にミルクあんを詰めました。

いちご & ミルクの相性はバッチリです!!

ひと口食べるといちごの風味が口いっぱいになり、**新春**にはぴったりのデザートです。

外側にはココナッツファインをまぶしています。

こちらも紅白の色合いがお祝いにぴったりです🍡

どちらも冷凍を**自然解凍**でお使いいただけます。

冷蔵庫で数日保存しても生地が固くなりにくいので、おせちのデザートにもぴったりです。

新春を感じさせる「**さくらノーマーチ**」と「**いちごノーマーチ**」、興味のある方はお気軽にお問い合わせください🍡🎊

白黒印刷だと分かりませんが... 【さくらノーマーチ】も【いちごノーマーチ】も生地が ピンク色 です!! 新春にぴったりのデザートですよ!!

ご当地肉まん！

今日の私のお昼ご飯はこちら。



↑ 昨日に引き続き「肉まん」です🍡👍

本日製造している肉まんを、検食を兼ねてお昼ご飯にいただきました。

今日の肉まんは、お客様の特注で作らせていただいている肉まんです。

中を割ると・・・



↑ 具材がちょっと赤っぽいのが分かりますか？
(白黒印刷だと分かりませんね...)

更にアップにすると・・・



↑ つぶつぶが入っているのが分かりますか？
(白黒印刷だと分かりづらいですね...)

赤くて、つぶつぶのもの。

・・・そうです！！

こちらは「明太子」が入った“ご当地肉まん”なんです🍡👍

五十番食品では、お客様のご要望に応じた特注商品をいろいろと製造させていただいていますが、その中でも特に多いのが**肉まんの特注製造**です。

今回のように、**地元の特産品**や**地域の銘柄肉**などを使った“ご当地肉まん”も多数製造させていただいています🍡👍

特注での製造には**ロット**が発生します。

「手包み」と「機械作り」ではロットは違いますが、**数千個単位**での製造になります。

詳しくはお問い合わせください。

特注商品の製造の流れについて詳しくは下記をご覧ください。
(↓)

<https://www.50ban.co.jp/flow/>

「ご当地肉まん」製造に興味のある方は、どうぞお気軽にお問い合わせください🍡👍

肉まんは中の具にいろいろと入れてアレンジしやすいので、特注製造に向いています。お気軽にお問い合わせ下さい！！

2020年08月26日

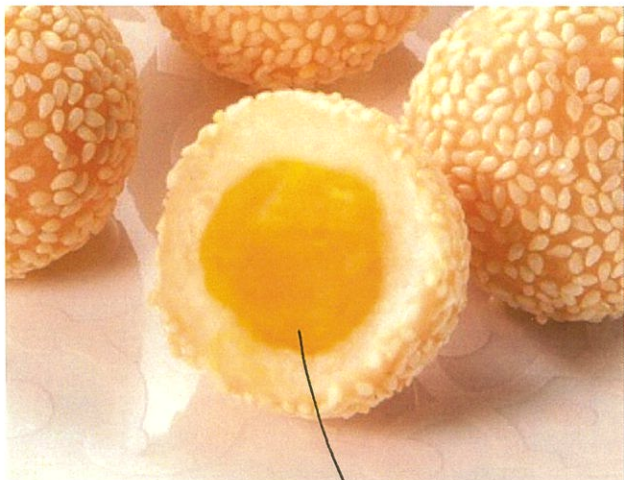
“秋デザート”のサンプル依頼が増えています

最近こちらの商品のサンプル依頼が増えています。



「芝麻球(スイートポテト)」です。

名前の通り、スイートポテトあんの入ったごまだんごです。



黄色のあんです。

あんは、たっぷりの芋ペーストの中に白あんやバターを入れて、カスタードで風味付けをしました。

ごまの風味とのバランスを考えて、通常の芝麻球よりもあんの量を多めにしています。

もうすぐ9月🍁

秋メニューにぴったりのデザートですよ🍡🍷

「芝麻球(スイートポテト)」に興味のあるお客様はどうぞお気軽にお問い合わせください📞👉

【商品案内】

商品名: 芝麻球(スイートポテト)

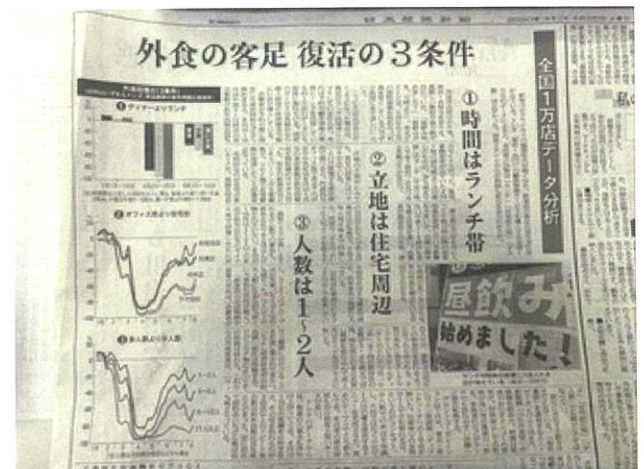
規格: 30g × 20個 × 15P

調理方法: 冷凍のまま、160℃～170℃の油で約8分揚げてください。

2020年08月25日

外食の客足 復活の3条件

今日の日経新聞に「外食の客足 復活の3条件」という記事がのっていました。



全国1万店のデータを分析したということで、ズバリ条件は、

1、時間はランチ帯

2、立地は住宅周辺

3、人数は1～2人

の3つだそうです。

「1、時間はランチ帯」に関しては、客足がランチ時間帯にシフトしており、「**昼飲み**」を新たに始められるお店も増えているとか。

「2、立地は住宅周辺」に関しては、以前は仕事帰りにオフィスの近くで飲食していた方々が、**家族と自宅周辺のお店を訪れる**ようになっているとのこと。

「3、人数は1～2人」に関しては、大人数での宴会は前年に比べるとほとんど開かれておらず、少人数での来店を意識して、大皿ではなく**小皿で1人分の量を提供するメニューを充実**させるお店も出てきているそうです。

確かに、お客様のお店でも、そこまで規模が大きくなり、地元のお客様が家族連れで来店されるようなお店は、客足が戻っていると聞きます。

ランチも結構たくさんのお客様が入られています。

逆に、規模が大きくて、宴会メインのお店は、なかなか厳しい状態が続いています。

「食」は人間にとって切り離せないものです。

また、外食でないと味わうことができないプロの味があります。

外食産業はまだまだ厳しい状態が続いていますが、何とか生き残っていきたいです。

「動く」

先週の土日で「24時間テレビ」が放送されていました。

今年のテーマは「動く」。

どうしてこのテーマにしたのか私もずっと番組を見ていたわけではないので分かりませんが、コロナで動きが制限されている今、あえてテーマを「動く」としたのはチャレンジだなあと感じました。

「動く」をテーマに様々なコーナーが展開されていましたが、さだまささんのコーナーに私は心を動かされました。

さだまささんは、20代の時に抱えた膨大な借金を50代でやっと返し終え、60歳で引退しようと考えていたそうです。

しかし、東日本大震災後、被災地でチャリティーコンサートを開くと大変喜ばれ、「まだまだ自分にもできることがある」と、それから積極的にチャリティーに動くようになったそうです。

周りから「売名行為」とか「偽善者」と言われることもあるそうですが、そんな言葉は「痛くも痒くもない」とのこと。

『「売名行為」と言われても、もう結構名前が売れているし。『偽善者』と言われても、もともと偽善者だから』

・・・その言葉に笑ってしまいましたが、その次に言われた言葉に衝撃を受けました。

「言うだけ言って何もしないやつよりは、偽善者でも人のためにやるやつの方がいいじゃん」

・・・本当にその通りだなあと感じました。

批判だけして何もしないのと、批判されても動くのと、どっちが周りに喜ばれるかという点、やっぱり後者です。

マラソン金メダリストの高橋尚子さんも、「募金ラン」で100キロ以上を走っていました。

「募金ラン」は、走った人が走ったキロ数に応じて募金をするシステムで、「走った人が募金？」と私も最初よく理解できませんでした。

その高橋尚子さんも「偽善」と言われることにインタビューで言及されていて、

『「偽善」と言われることもあるし、この時期にマラソンをやる必要があるのかとか、いろいろな意見があると思うが、私が今できるのは走ること。私が走ることで何か恩返しができるれば、私の姿を見て元気になってもらえる人がいるといいと思う』

と語っていました。

もちろん募金だけをして終わることもできたと思います。

しかし、今のコロナ禍の状況で「**自分に出来ること**」「**自分にしか出来ないこと**」を考えた時に、高橋尚子さんは「走ること」という答えにたどり着いたんだと思います。

金メダリストの高橋尚子さんが募金だけをして終わるのと、そこにプラス「走ること」が加わるのと、どちらがより周りに波及効果をもたらすかという点、やっぱり後者です。

コロナ禍で大変な中、高橋尚子さんの走る姿を見て、元気や勇気をもたらした方はたくさんおられると思います。

それはお金では決して買えないものです。

高橋尚子さんも、批判を覚悟で動いたのだと思います。

今のコロナ禍の状況で、とても動きにくい世の中になっています。

動いている人に対しての批判も大きく、コロナ感染を恐れる以上に「他人の目」が怖くて動けなくなっている人も多いのではないのでしょうか？

このような状況の中、「人のためになる活動」をすべて止めてしまえば、本当に荒んだ世の中になってしまうと思います。。。

もちろんコロナ感染防止への最大限の対策はしつつ、時には批判覚悟でも「信念」を持って動く必要もあると感じました。

批判だけして何もしない人間ではなく、たとえ偽善者と批判されても「人のために動ける」人間になりたいと思いました🙏💪

「そのとき どう動く」、相田みつをさんの言葉です。深いです。

こちらのニュースレター「パンダ通信」は、社長ブログ「**五十番食品★あとり娘の社長日記**」の記事を抜粋して作成しています。ブログにはここには載せきれない記事もたくさん掲載しております。是非ブログもご覧ください！
右のQRコードを読み取っていただければ、ケイタイやスマホからもご覧いただけます。

